## 第135回 日本農芸化学会 サイエンスカフェ in 鳥取

## ル酸を

場所: 鳥取大学広報センター内 Community Design Lab (CDL)

## 2021年6月26日生

なしば茶と ローカル酵母パン 「美味しい地域資源」 体験してみよう

般500円(学生300円)※会場にご参加の方のみ ト 30名まで※参加費無料 お茶を送付します 参加ご希望の方は、E-mailまだはQRコードからお申込み ができません。E-mailの場合は、タイトルに「サイエンスカフェ参加 さい。E-mailの場合は、タイトルに「サイエンスカフェ参加 下さい。E-mailの)場合は、メイトルーサイエン人力ノエ参加 希望」と記載の上、[1] 氏名[2] 年齢[3] 電話番号[4] 学生か 不かにリエ アンドルログキャックを表で希望からリモートの場合



講師:児玉基一朗氏

鳥取大学大学院連合農学研究科

挨拶:稲垣賢二氏

岡山大学大学院 環境生命科学研究科 日本学術会議連携会員,

農芸化学分科会副委員長

主催:日本農芸化学会

共催:日本学術会議農芸化学分科会

参加申込み/お問合せ

有馬二朗: arima@tottori-u.ac.jp



二十世紀梨葉から開発された「なしば茶」、ローカル酵母を利用した パンづくりという二つの話題を基に、美味しい地域資源の可能性に ついてお話します。試食や試飲を通して、その可能性と美味しさを 実感しましょう。

※会場では新型コロナ感染拡大の防止に細心 の注意を払い、換気、スタッフのマスク着用 等の防止策を徹底して、講座を実施します。 会場に来られる皆様も、手洗いやマスクの準 備など感染症防止策にご協力ください。